

雪が降る中、本堂等改修工事に従事して下さっています大工の皆様には、感謝を申し上げます。次第に新しくなっていく本堂の姿を見て、私たちが背負っている「モノ」がどれだけ重いモノかを痛感しています。

私たち門徒が力を合わせて改修完成を目指し、募財を募っており記帳書の提出をしていただいております。今まで以上に「ここが私たちの本堂です！」と胸を張って言える様に努めて下さっているのは私たちでもあり、工事関係者でもあります。

3月の震災被害に遭った気仙大工さんたちは、「旭川に待って下さっている人達がいる」と、旭川別院ご門徒のために、復興最中の地元を離れて、ここ旭川に来て下さっています。その思いを私たちはしっかりと受け止めていかなければならないのです。

改修完成に向けて、改めてご門徒一人一人に、募財・記帳書提出をお願いいたします。

御懇志用		旭川別院本堂等改修事業懇志 記帳書	
平成 年 月 日			
御懇志金 (寄付金)	金	円也	
御芳名	〒		
御住所	Tel. ( ) - 番		
永代経			
御懇志金方法：○で囲んでご指定下さい。			
◇一括納金	1 平成 年 月 日頃	納入予定	
◇分割納金	2 一年毎	3 半年毎	
	4 毎月毎	5 その他	
◇納入方法	1 本院に直接納入 2 郵便振替 3 月参り等の時		
受付欄	受付日	平成 年 月 日	振替印  受付印
	記帳日	平成 年 月 日	
備考欄			

※記帳書の記入は、裏面を参考にして下さい。その他随時お受け致します。



次回もお楽しみに(^-^)

2011年12月1日作成  
調査員：草部・垣原・横井よ・長尾・高橋

# 別院しらべ隊

## 調査報告書No.20 響き合ういのち

### 気仙宮大工の想い パート3

田端 真樹さん

「お前も、北海道と一緒にあべ!!」 地元で鐘楼堂を新築していた時、棟梁から貰った一言でした。まさかとは思いつつ、どこのお寺なのか聞くと「ここだ!!」 渡された本を見ると、当時手掛けた大工さんが、大門の前で落成を祝う様に誇らしげに写った、立派な大門が写っていました。「来年の春には行くからな。」

3月になり、旭川に行く人の顔合わせをしてから、数日後の震災でした。電話も繋がらず、棟梁を始め、メンバーの消息さえわからない日々が続き、ようやく棟梁と電話が繋がった時「こっちは、こんなになってしまっただけ、旭川には長い間待っていてくれる人達が沢山居るから、何があっても行くぞ!!」ほんの1・2分の会話から半年、自分は、旭川別院様で仕事をさせていただいて居ます。

作業場内では、新谷建設様を始め、工事協力業者様の方々には、多くの協力をいただき、恵まれた環境の中で工事に携わらせてもらっている事に、心から感謝して居ります。この場を借りて御礼をしたいと思います。

まだ、本堂等改修工事は続きますが、別院の皆様・門徒の皆様の気持ちに少しでも答えられる様な仕事をし、無事工事が終了を向かえられる様に、日々精一杯出来る仕事をし、良い物を作って行きたいと思っております。「この先も、よろしくお願いします」



### 田端さんのプロフィール!?

昭和49年3月12日生まれ・37歳・魚座のB型  
お酒は嗜む程度・実家が木工であり漁師でもある為、釣り好き  
親の姿にあこがれて21歳の時、脱サラし木工の道へ  
坂本氏の一言

「年は若いがまじめで信用して仕事を任せられる」  
「家庭を大切にす男。来年4月は子どもの入学式があるから行かせてやりたい」  
「オレの孫も入学式だから、一緒に帰ろうかな…」

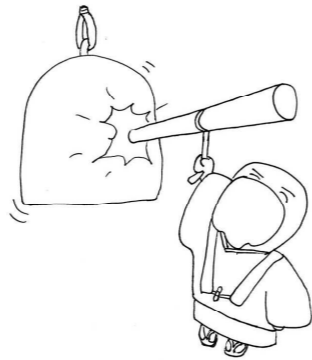


# 【正覚大音響流十方(しょうがくだいおんこうるじっぽう)】

お寺の鐘を鳴らすということは、梵鐘の澄んだ音とともに、仏さまのけがれない教えを、人々の心に届けるということです。梵鐘は、時間を知らせるためにだけ鳴らすものではありません。

梵鐘には「正覚大音響流十方」と刻まれていて、その意味は、闇に閉ざされた私たちに物事が伝わるのは音声より他にない。だから、大無量寿経の中でお釈迦様は「正覚の大音響き、十方に流る」とこう言っています。正覚の大音というのは南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏という声ではないでしょうか。その南無阿弥陀仏の響きは十方に流れ、間違いなくこの私にも届いてるということを「十方に流る」という言葉で明らかにされています。

今、お寺の鐘の音を聞くことはどういうことか。朝に梵鐘の音を聞き、その音によって、一日のはじまりとしている人も、やかましいと思っている人もいます。どこまでも私の都合でしか聞けない鐘の音になっていませんか。でも、毎日朝の同じ時間鳴っています。そして今日という新しい朝を迎え、今私のいのちがここにあることを鐘の音によって気付かされることではないでしょうか。そして、今の自分のいのちに気付いたら、隣のいのちにも気付けるのです。



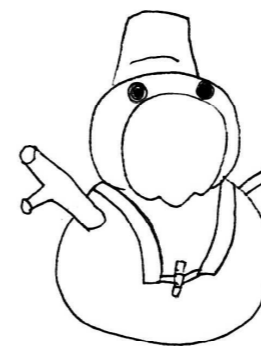
あなたにはどのように、お寺の鐘の音は聞こえていますか？

## 【除夜の鐘】・【修正会】のご案内



今年も残す所わずかとなって来ましたが、皆さんどうお過ごしでしょうか。除夜の鐘スタッフ3名が、みごとしらべ隊調査員の中から3名と大当たりしました。事務の方と協力し極寒の中、雪を溶かす勢いで頑張っていきたいと思っています。雪景色に映し出される火文字や灯籠、体温まる飲み物等も用意する予定です。

修正会のお参り、また除夜の鐘を鳴らしにご家族揃ってお越し下さい。



●	除夜の鐘	12月31日	午後11時20分	●
●	修正会	1月 1日	午前零時	●